

令和5年度 第2回 高浜市入札監視委員会会議

1. 開催日時 令和6年2月1日(木)
午後2時55分～午後5時20分
2. 開催場所 高浜市役所 会議棟3・4
3. 出席委員 委員長 児玉善郎(学事顧問・大学教授)
委員 岸上善徳(高浜市社会福祉協議会会長)
委員 横山英樹(元県住宅供給公社事務局長)
委員 横井克俊(弁護士)
4. 事務局職員 杉浦総務部長、清水グループリーダー、間瀬副主幹、
江藤主査、水野主査、杉浦主任、武内主事
5. 議事概要
- (1) あいさつ
(2) 令和5年度後期入札案件の検討について

○主な質疑・回答

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>学校経営グループ</p> <p>【落札率100%案件】</p> <p>①小中学校理科教材(理振)の購入</p> <p>○落札業者の見積を基に予定価格を設定し、見積と同額で入札があったということか。</p> <p>○物価が高騰していることから予算作成時の見積よりも入札時の方が、金額が上がっていたと考えられるのか。</p> <p>○未受領の業者についてはどう考えているか。</p> <p>○同等品は認めていないのか。</p>	<p>○そのとおりである。予算作成時、本市の定める期限までに落札業者のみ見積の提出があり、その見積を基に予定価格を設定した。</p> <p>○金額が上がっていたと考えられるが、落札業者の企業努力により落札されたものと考えている。</p> <p>○一部の物品がメーカー指定ということもあり、金額の提示がしづらかった可能性がある。</p> <p>○学校からの希望を受け、これまで使用していた製品と同一のものを使うため、一部の物品は同等品申請不可としている。</p>

<p>○複数の学校の物品をまとめて入札することでメリットがあるのか。</p> <p>○物品は仕入れ額を算出し、その上に利益を見積もることから差が付けづらい性質があるのかもしれない。</p>	<p>○まとめて入札にかけることにより金額が抑えられる等のスケールメリットがあると考えている。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○予定価格設定のために参考とした見積と同額で落札されたことから落札率が100%となったことが確認された。</p> <p>○物価高騰により見積時より金額が高くなっていると考えられる中で、業者の企業努力により100%ではあるが予定価格内で落札されたと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>防災防犯グループ</p> <p>【高落札率案件】</p> <p>②充電式センサー4基・デジタルトランシーバー8基</p> <p>○落札業者の見積を基に予定価格を設定したのか。</p> <p>○同等品申請が可ということであれば、予定価格よりも低い金額で応札される可能性も考えられたのではないか。</p> <p>○99.53%での落札となったが、落札業者以外は予定価格超過であることを踏まえると、落札業者が努力をしたということか。</p>	<p>○そのとおりである。2者から見積を徴収し、安い方を見積を基に予定価格を設定した。</p> <p>○トランシーバーは既存のものと連携できることを要件に同等品申請を可とした。</p> <p>○そのように認識している。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○落札業者の見積を基に予定価格を設定したが、他業者から同等品での応札が無かったことから、見積に近い額での応札となり高落札率に繋がったと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>※2グループ一括審議案件</p> <p>総合政策グループ・こども育成グループ</p> <p>【低落札率案件】</p>	

<p>③南部ふれあいプラザ耐震補強工事実施設計業務委託</p> <p>④吉浜幼稚園長寿命化改良工事監理業務委託</p> <p>○低落札率となっているが、設計額は適正であったのか。</p> <p>○③は辞退業者が多いが、③と④の工期が同じことが影響しているのか。</p> <p>○③は落札業者と2位の差が500万円程度あるが、なぜか。</p> <p>○物価の高騰などが懸念されるが、低い落札率で大丈夫なのか。</p> <p>○業務は適正に遂行されているのか。</p>	<p>○③④ともに2者より見積を取って予算計上をしており、④の実際の設計は県の基準を基に設計したので、設計額は適正であったと考えている。④の落札業者は、本市で他の案件も履行しており、最近公共案件に力を入れているのではないかと感じている。そのため、積極的に仕事を取りにきているのではないかと思う。</p> <p>○業者より、3月までの工期の場合人員確保が難しく応札できない可能性があると同っていたため、工期の問題があると考えられる。</p> <p>○予算作成時の見積を落札業者からは徴収しておらず、企業努力で落札したのではないかと考えている。</p> <p>○自社で抱えている仕事量に応じて、業務に余裕があれば、少し価格を下げてでも仕事を取りに行くという傾向があることから、低落札率につながったものと考えられる。</p> <p>○順調に進めていただいている。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○業者が公共事業案件に力を入れていることや自社で抱えている仕事量に応じて低い金額での応札があったことにより、低落札率に繋がったと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>こども育成グループ</p> <p>【入札不調案件】</p> <p>⑤吉浜幼稚園長寿命化改修工事</p> <p>○入札不調となった要因についてどう考えているか。</p>	<p>○令和5年度の入札に対して、令和4年度の公共単価を使用していたことが一番の原因だと認識している。</p>

<p>○その後の対応は。</p> <p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑥みどり学園駐車場整備工事</p> <p>○単純な工事内容にも関わらず2回目入札での落札で高落札率となっているが、物価高騰が影響しているのか。</p>	<p>○物価が非常に高騰していることを踏まえて工事内容を削って入札したが、不調となった。</p> <p>○設備業者の需要が高く、設備工事にかかる金額が上がってしまっていると業者から伺った。</p> <p>○設計と予算作成のタイムラグが出ないような方法を検討している。</p> <p>○再度入札を実施し、現在施工中である。単価もすべて見直しを行った。</p> <p>○物価高騰も関係していると思われるが、小規模工事であることから県の公共単価の標準的な量に満たない分、割高になったと考えられる。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○設計時点での単価を使用したことにより、物価の高騰や事業者の需要状況を反映した金額と齟齬が生じ、入札不調になったことが確認された。</p> <p>○小規模の工事は、公共単価より割高になることから高落札率に繋がったと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>健康推進グループ</p> <p>【公共工事事後公表・高落札率案件】</p> <p>⑦高浜北部老人憩の家解体工事</p> <p>○応札が1者ということについてどのように考えているか。</p>	<p>○業者の繁忙期での施工であり、工期も短いため、応札業者が少なくなってしまったと考えている。</p> <p>○県の設計基準を基に設計し、実勢価格として業者からの見積を参考としたが、見積を参考とした業者が落札をした。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○施工時期が業者の繁忙期であることや、工期が短かったことにより1者での応札となってしまったことが確認された。</p> <p>○設計の際に見積を参考とした業者が落札したことにより、高落札率に繋がったと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>文化スポーツグループ</p> <p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑧かわら美術館・図書館 冷温水発生機 (2号機) 修繕工事</p> <p>⑨かわら美術館・図書館 瓦屋根改修工事</p> <p>【公共工事事後公表・高落札率案件】</p> <p>⑩かわら美術館・図書館 排煙窓等修繕工 事</p> <p>○⑩の高落札率について、どのように分析 しているか。</p> <p>○3件ともだが設計額はどのように出して いるのか。</p> <p>○見積はどこから取ったのか。</p>	<p>○工期は半年間だが、工事を休館日に行う 必要があるという要件があることが多少 影響していると推測している。</p> <p>○直接経費は業者からの見積を参考として おり、それ以外は県の諸経費等を参考に して積算している。</p> <p>○いずれも市内業者から見積を取ってお り、⑧は空調機器メーカーからも見積を 取っている。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○工事が実施できる日に制限があるといった要件があることが高落札率に繋がったと 考えられる。</p> <p>○事後公表試行案件2件の方が、事前公表の1件より落札率が低かったことを確認し た。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>土木グループ</p> <p>【高落札率案件】</p> <p>⑪道路改良工事 市道碧南高浜線外1路線</p> <p>⑫道路改良工事 市道新田芳川線</p> <p>【公共工事事後公表・高落札率案件】</p> <p>⑬道路改良工事 市道横浜橋2号線</p> <p>○⑪、⑫は予定価格内で応札している業者 が、⑬で予定価格事後公表となると予 定価格超過となっている。</p> <p>○事前公表で予定価格と同額を示している 業者は受注を希望していないのか。</p>	<p>○建築工事が得意な業者の場合、その工事 の近くで土木工事をやる場合には取りた</p>

<p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑭公園整備工事 湯山公園</p> <p>○3回目で落札となったのは物価高騰が影響しているのか。</p> <p>○工事場所に近い業者が努力をしたということか。</p> <p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑮排水施設遠隔監視装置更新工事</p> <p>⑯公園維持補修工事 碧海公園</p> <p>○電気工事は落札率が落ち着いている。</p> <p>○⑯は参加していない業者がいるが、理由があるのか。</p>	<p>いという意向があるので、それ以外の入札にも応じているのではないかと考えられる。技術者が足りないので幅広く仕事をやるのは難しいのだろうと思う。</p> <p>○物価高騰も1つの原因としてあると思う。公園の東屋というパッケージものを取り扱う工事であり、物価高騰があるとメーカーからの割引が少なくなる中で、限界のラインでの積算なのではないかと思う。</p> <p>○その可能性は考えられる。利益を下回っても不調で終わらせてはいけないという思いで落札してくれたのではないかと推測している。</p> <p>○規模があまり大きくないため、既に仕事を受注しており手一杯になってしまった可能性がある。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○パッケージ製品を取り扱う工事は、物価高騰によりメーカーからの割引が少なくなった影響を受けて業者も限界のラインでの積算となり、事後公表試行案件であることから3回目での落札に繋がったことを確認した。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>上下水道グループ</p> <p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑰下水道工事に伴う配水管移設工事（その2）</p> <p>【高落札率案件】</p> <p>⑱下水道工事に伴う配水管移設工事（その3）</p>	

<p>○同じような下水道工事であるが、事前公表は99.49%、事後公表は96.56%であり、事後公表の成果が見られる。</p> <p>○予定価格が事前公表にも関わらず、予定価格超過で応札しているのはなぜか。</p> <p>○参加していない業者がいるのはなぜか。</p> <p>【公共工事事後公表案件】</p> <p>⑱配水管布設替工事（5－7工区）</p> <p>⑳配水支管布設替工事（5－9工区）</p> <p>【高落札率案件】</p> <p>㉑配水管布設替工事（5－8工区）</p> <p>○水道施設工事は落札率が高止まりしている傾向が見られるが、予定価格が現実的な額ということか。</p> <p>○事前公表に比べると、事後公表案件は多少落札率の低下がみられる。</p> <p>○物価高騰により、今後水道事業はどのようになると考えているか。</p> <p>○予定価格自体を上げざるを得ないか。</p> <p>○人件費以上に材料費が上がっているのか。</p> <p>【高落札率案件】</p> <p>㉒公共下水道整備工事 浜第2処理分区（5－11工区）</p> <p>㉓舗装復旧工事（その8）</p> <p>○土木工事は人材難など色々な問題がある</p>	<p>○予定価格での施工が出来ないという意思の表れかと考えている。</p> <p>○口径の大きさにより取り扱いが可能かどうかとも関係しているかもしれない。</p> <p>○そのとおりである。設計に使用する単価が公表されているため、積算能力が入札に反映される余地がないかと思う。</p> <p>○かなり材料費が上がっていることから、同規模の工事を行う場合でもかなり費用が上がっている。更新の幅を減らしたり、企業債の借入を行ったりすることになる。</p> <p>○物価の高騰を踏まえて、予定価格を上げざるを得ないかと認識している。</p> <p>○材料費も人件費も上がっている。全国的に現場の人が足りないということもある。</p> <p>○事業継承が難しい等の問題はある。災害</p>
--	--

<p>が、市内でもそういった傾向はあるのか。</p> <p>【公共工事事後公表・入札不落】</p> <p>②④公共下水道維持補修工事 論地処理分区</p> <p>【公共工事事後公表】</p> <p>②⑤公共下水道維持補修工事 論地処理分区</p> <p>○見積はどこから取ったのか。</p> <p>○土木業者が専門外のことをやるため金額が高くなるということか。</p>	<p>時のことを考えると、地域に密着した業者が必要である。</p> <p>○ポンプメーカーより見積を取っている。ポンプを入れるための工事を土木工事でやっていることから、最初は土木工事で入札を行った。しかし、ポンプのオーバーホールということで特殊性が高く、再度機械器具設置工事にて入札したところ、ポンプメーカーが落札した。</p> <p>○その通りである。専門性が高く、結局メーカーに出すことになる。そのため、ゼネコンを経由するとどうしても価格が高くなってしまう。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○設計に使用する公共単価が公表されていることから、業者が積算を行う際に予定価格と近い額を算出出来てしまうことが高落札率に繋がっていると考えられる。</p> <p>○一度不落になった案件を、工事の専門性を考慮し工種区分の変更を行ったところ、メーカーによる落札があったことが確認された。</p>	

(3) その他

- 令和5年度 予定価格事後公表試行案件の結果について
- 入札保証金に関する規則・要綱の改正について